



無垢の木の家 完成宅のご案内 長岡京の家

自然を感じ、畑仕事をしながら、のびのびと子供を育てていきたい。

そんな思いを大切に選ばれた土地に、住宅街の中でも開放感があり、日々自然を感じることができる家がありました。

高さのある斜め天井と、庭に面して大きく開いた窓により、開放感のあるリビング。

その一角には、勉強や仕事のためのカウンターが付いた、畳の小上がりスペースも。

対面キッチンからは、リビングでくつろぐ家族の様子や、庭を眺めることができます。

洗濯室から直接出られるウッドデッキでは、太陽の光で気持ちよく洗濯物干しを。

手作りの洗面台やテレビ台、北山丸太の柱など、無垢の木の良さを随所に感じることができます。

国産の無垢の木と、光を美しく反射させる珪藻土の塗り壁を基調とした、主張し過ぎないプレーンなインテリア。

外壁には焼杉板を張り、格好よく仕上がりました。

壁体内通気工法により、冬は家の周囲の熱を逃さず、夏は換気口から熱気を外へ追い出します。

自然素材に囲まれた、気持ちのよい空間です。皆様ぜひご体感ください。

2月27(土)28(日)3月1(月)

会場 長岡京市



彩工房



ぬくもり

例えばお鍋の取っ手やお風呂の椅子。木は、熱くなりやすく、ひやっとした冷たさもありません。それは、木の体積の半分以上を空気が占め、熱を伝えにくいから。
たとえばスギの熱伝導率（熱の伝えやすさ）はコンクリートの約12分の1、鉄の480分の1。心地よい自然なぬくもりを感じられます。

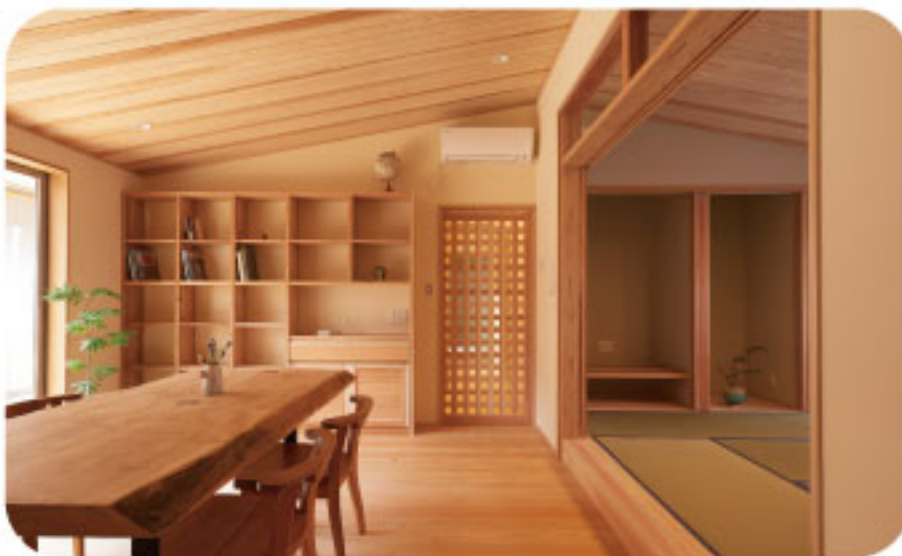
やさしいクッション

無数の細胞の集まりである木は、物がぶつかり、適度に衝撃を吸収し、クッションのような働きをします。
特に無垢材のフローリングは、硬すぎず柔らかすぎず、転倒によるけがを防ぎます。
使うほどに艶や味わいが出てくることも、無垢材ならではの魅力です。

木のひみつ

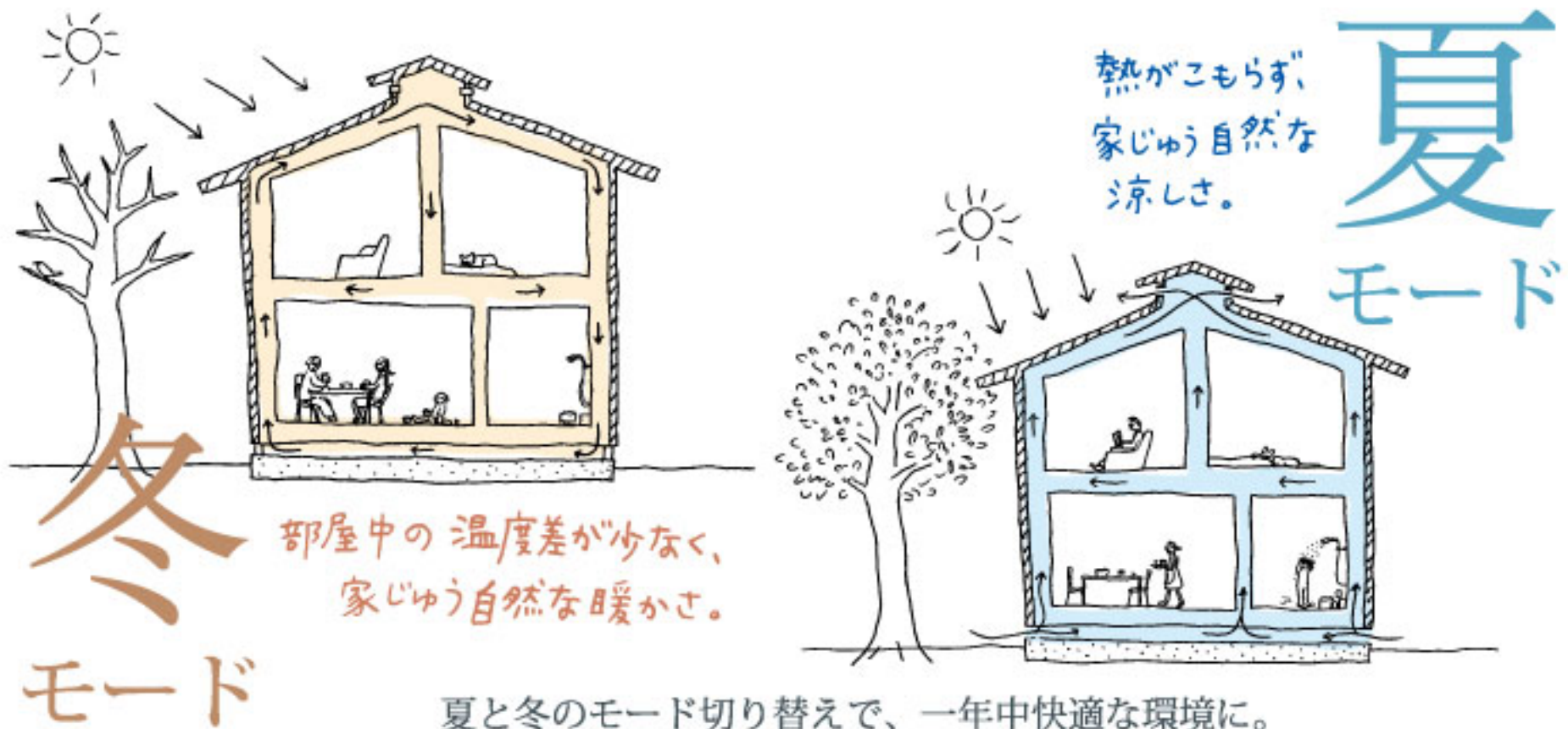
乾燥・結露をふせぐ

人に最適な湿度は、ダニやウィルスが発生しにくい40～60%と言われています。木は、湿度が高いと水を吸い、逆に低いと放出し、天然の調湿機能で、お部屋の乾燥や湿気をふせぎます。水分の通らない塗装をしたり、ビニルクロスや合板で覆うと効果が減ってしまうので、土壁など、なるべく透湿性のある素材で覆うことが大切です。



壁体内通気工法「ソラリ」

冬は、基礎と越屋根の換気口を閉じ、お部屋を空気の層で包みます。逆に夏は換気口を開けることで、温度の上った壁体内の空気が上昇気流となり、熱や湿気とともに外へ放出されます。



夏と冬のモード切り替えで、一年中快適な環境に。
電気に頼らないシステムなので、メンテナンスが楽なのも安心です。

*写真はイメージです。

2月 27 (土) 28 (日) 3月 1 (月)

10:00-16:00

会場 長岡京市

- ・お申し込み時に、ご希望の見学日時をお伝えください。
- ・30分に1組ずつのご案内となります。他のお客様と重ならないよう配慮しておりますので、時間厳守にご協力ください。
- ・お施主様のご厚意により、ご入居前のお宅を見学させていただきます。十分にご配慮いただきますようお願いいたします。



- ・お申し込み時に、詳細をご案内いたします。
- ・阪急「西山天王山駅」よりバスで15分程度、京都縦貫道「長岡京IC」より車で2分程度です。
- ・マスクの着用および手の消毒にご協力ください。
- ・当日、体調の優れない方は、参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

お申込み・お問い合わせ ▶▶▶

彩工房 <http://www.saikobo.co.jp>

彩工房ホームページの申込みフォームにてお申し込みください。
2月13日(土)より受付を開始します。
参加される方全員のお名前とご連絡先、お子様の場合は年齢もご記入ください。

彩工房

info@saikobo.co.jp

tel:075-632-9889

京都市山科区四ノ宮大將軍町 15

よい家をつくる。